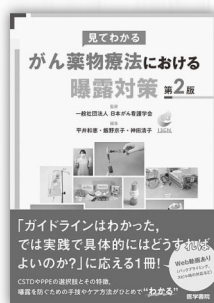


看護師が「書く」こと

宮子あずさ 著
本体 1800 円＋税
医学書院

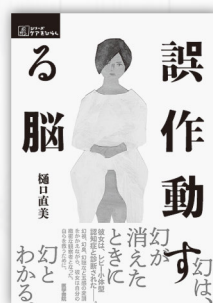
看護師として言葉を磨き、社会に発信してきた著者による、看護と著述をめぐる思索の旅。著者は看護という仕事には、言語化されていない魅力的な領域がまだまだ残っているという。著者のように、看護の魅力を「書く」ことで表現したい看護師の必読書。



見てわかる がん薬物療法における曝露対策 第2版

一般社団法人 日本がん看護学会 監修
平井和恵／飯野京子／神田清子 編集
本体 3400 円＋税
医学書院

曝露対策の手技やケアがひとめで「分かる」決定版。抗がん薬の調製・投与、投与後の体液やリネン類の取り扱い、スピル時・曝露時の対応などを看護業務に沿って解説。第2版では薬学的基础知識の拡充に加え新項目を追加した。好評の web 動画も。



《シリーズケアをひろく》 誤作動する脳

樋口直美 著
本体 2000 円＋税
医学書院

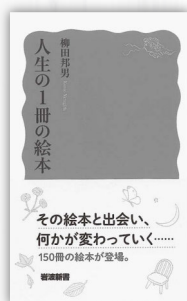
「レビー小体型認知症」と診断された女性の頭の中では何が起きているのか。体験した世界を正確に表現した著者の言葉によって、脳の誤作動による症状の様態が、リアリティをもって伝わってくる。五感の変調を抱えながら達成した圧倒的な当事者研究。



患者の声から考える看護

渡邊順子 著
本体 2000 円＋税
医学書院

患者さんの望む看護は難しい？本書は、コミカルな 4 コマ漫画で、看護師のしたい看護と患者さんが求めている看護のズレをひもとく。そして、看護師には届かない患者さんの声と、そこで必要な看護の勘所を厳しくも的確にアドバイスする。



人生の1冊の絵本

柳田邦男 著
本体 980 円＋税
岩波書店

「大人こそ絵本を」を提唱する著者の厳選した絵本 150 冊を紹介。小杜月刊誌『看護管理』の連載から加筆・再構成した。シンプルな言葉に込められた、生きることや心の持ち方に関わる深い意味に気付き、深い味わいを感じる 1 冊に出会えるかもしれない。



頑張るナース・ 対人援助職のための “読む” ころのサプリ

宇野さつき 著
本体 1800 円＋税
南江堂

対人援助職は、他者を支える前に自分自身を大切に。そのコンセプトの下、アドラー心理学、コーチング、瞑想、脳科学、NLP (Neuro Linguistic Programming)、意思決定支援などの知識や経験から、心を元気にする「サプリ」(実践的なワーク)を紹介。